



日本の宝島“天草”の創造を目指して！

天草

市政だより

“かかしさん”と
ハイ！ポーズ！

主な内容

- 平成25年度施政方針
- 平成25年度当初予算
- 市政に関するアンケート結果報告
- 課税課からのお知らせ
- “天草島民総おもてなし運動”展開中！

平成25年

5/1

No.170

平成25年度

施政方針

第1回市議会定例会の冒頭で、安田市長が市政運営の方向性を示した「平成25年度施政方針」を表明しました。

今回、施政方針の概要を6つの重点事項ごとに分けて紹介します。また、主な施策の概要とその予算額についてもお知らせします（※金額は万円未満を四捨五入）。

1 豊かな産業づくり

平成25年度から、6次産業化やブランド化の推進など、農林水産業と商工業の振興を一体的に推進することに主眼を置き、施策の展開を図ってまいります。

まず、農業の振興につきます。では、担い手の確保は喫緊の課題であり、新規就農者を増やすための農業技術の習得を図る研修制度や、国による青年就農給付金事業を継続するとともに、国の給付金制度が活用できない方に対し、平成25年度から市独自の給付金制度を開始したいと考えております。

また、本市における新たな農業の担い手の育成・確保、農地や農業施設の保全管理、農作業の支援や受託を行う「(仮称)農業担い手公社」の設立に向けた準備委員会を、JA等と連携して進めてまいります。

次に、林業の振興につきます。では、これまでの補助制度を継続し、天草産材のいっそうの利活用促進を図ってまいります。

水産業の振興につきます。も、本年10月に開催されます第33回全国豊かな海づくり大会を、活力ある漁村再生の機会ととらえ、本事業の成功に向け努力してまいります。

一方、天草地域での産業の振興を図るうえで重要なものは、「天草ブランド」の確立と地域産業の連携による育成強化であります。農産品、水産品のブランド化を積極的に推進するため、首都圏等でのPR活動や商談会を行うとともに、新たな加工・販売に取り組むための機械施設整備への支援を行ってまいります。さらには、6次産業化を推進し、強化するための調査やセミナーの開催などを積極的に実施してまいります。

また、産業の振興や雇用促進に向け、地域資源や観光資源をいかした新商品の開発や販路拡大等につなげるため、平成23年度から取り組んでおります二地域就労促進事業を、いっそう強力に推進してまいります。



▶昨年12月に牛深漁港で行われた「第33回全国豊かな海づくり大会」のプレイベント(先行行事)で、稚魚を放流する子どもたち

2 魅力ある観光地づくり

平成25年度から、観光や伝統・文化等の地域資源を連携させることにより、効果的で一体的な施策を推進してまいりたいと考えております。「天草」というブランド名をもつ本市にとりまして、交流人口の増大に向けた施策はたいへん重要であると考えております。観光客の誘致を促進するために、新幹線や天草エアラインを活用し、近隣地域との連携を図りながら、回遊性のある広域的な観光推進事業を

引き続き実施してまいります。

また、観光による地域づくり支援や、季節に応じた魅力ある観光イベントの開催による集客を図るため、引き続き海道フェスタ事業を実施いたします。さらに、今年は、全国、九州、県レベルの大会や会議などが予定されておりますので、平成25年度を「おもてなし元年」と位置づけ、天草宝島観光協会と連携しながら「天草島民総おもてなし運動」を展開してまいります。



▲「天草女将会」が本渡港で実施している観光客の“お出迎え”

3 快適な生活環境づくり

一方、交流人口を拡大していくためには、「天草ファン」を増やし、リピーターを増加させていく必要があります。天草の豊かな農林水産資源をはじめ、オリーブなど新たな商品なども活用し、新作メニューの開発や各種グルメフェアの開催、大都市圏での観光物産展などを開催

近年の自然災害は、私たちの予想を超える甚大な被害をもたらしております。災害による被害を未然に防ぎ、被害を最小限に食い止めることが私たちの使命であると考えております。

水害や地震などから市民の生命、身体、財産を守るためには、迅速かつ正確な災害予報、情報の伝達が必要であります。その手段となる防災行政無線の整備につきます。平成28年度からの供用開始を目標に、25年度から実施設計に取り組んでまいります。

また、崎津・今富地区の世界

し、食の観光化を推進してまいります。

ジオパークの推進につきます。では、日本ジオパークに認定されています「天草御所浦ジオパーク」の再認定の申請とあわせ、天草ジオパークの認定申請に向けた取り組みを行ってまいります。

遺産への登録に向けた整備事業を引き続き行いますとともに、文化的景観を保全するための活動に対し、支援を実施してまいります。

さらに、文化の薫るまちづくりといたしまして、老朽化などにより修復が必要な天草コレジヨ館の改修を行います。あわせて、昨年末、NPO法人「世界平和大使人形の館をつくる会」様からご寄贈いただきました「世界平和大使人形」を展示し、平和学習活動に役立てながら、交流人口の増加を目ざしてまいります。

(次ページへ続く)

4 地域を担う人づくり

医療・保健・福祉・介護サービスにつきましては、連携を強化し、よりいっそうの充実を図ってまいります。予防接種や健診事業などを引き続き実施するとともに、特定健診等の受診者の拡大を図るために、国の補助金を活用し、訪問指導員による個別訪問を行い、健診の啓発を行ってまいります。

さらに、離島の妊婦の方々の健康診査等への支援を新たに行うてまいります。



▲特定健診・特定保健指導を呼びかける横断幕

平成25年度から、スポーツやコミュニティ活動など、市民活動を総合的に支援し、協働によるまちづくりを推進してまいります。

まず、コミュニティ活動の推進につきましては、市民との協働を推進していく中で、公民館をコミュニティセンターにあらため、平成25年度は35の地区振興会による管理運営をお願いすることとしております。

地区コミュニティセンターは、これまでも地域活動の拠点として利用されてまいりましたが、地区振興会主体の管理運営に移行することで、地域の方に、よりいっそう身近で利用しやすい場として、また、個性ある地域づくり活動の場として、利活用していただきたいと考えております。

学校教育につきましては、よりよい教育環境の整備・充実を図るため、引き続き学校規模適正化を進めてまいります。離島

の高校生の修学につきましても、通学費等の一部支援を新たに開始いたします。

次に、平成25年度は、第68回熊本県民体育祭が9月14日、15日の日程で開催され、天草の各地域におきましてさまざまな競技が行われます。これを契機に、天草の競技スポーツの振興につなげていきたいと考えております。



▶五和小・中学校完成予想図

5 機能的な社会基盤づくり

これまで、市民の皆様はもとより、市議会の特別委員会でもご審議いただいております本庁舎建設につきまして、県が実施するくまもとアートのポリスを活用し、平成25年度から本格的に事業に着手したいと考えております。新庁舎での業務の開始は、

これまで、市民の皆様はもとより、市議会の特別委員会でもご審議いただいております本庁舎建設につきまして、県が実施するくまもとアートのポリスを活用し、平成25年度から本格的に事業に着手したいと考えております。新庁舎での業務の開始は、

平成30年度を目標に事業を進めてまいりますので、今後とも議員の皆様にはご協力いただきますようお願い申し上げます。

市内の道路改良など、日常生活に係る基盤整備につきましては、引き続き実施してまいります。特に、熊本天草幹線道路「本

渡道路」の整備着手に伴い、本渡道路と連絡します街路の整備に向けた取り組みを行ってまいります。

また、海上交通につきましては、昨年10月から開始しました御所浦・三角航路への支援をはじめ、生活航路の支援やフェリーの利用拡大に、引き続き取り組んでまいります。

陸上交通につきましては、利用者や関係機関等の意見をふま

え、平成25年度中に現在の交通体系の見直し等を行い、26年度からの5カ年計画を策定いたします。

さらに、天草エアラインの利用ににつきましては、新たに市独自の利用促進策を盛り込み、利用客拡大に向けて積極的に取り組んでまいります。機体の更新につきましても、県や地元市・町と協議を行いながら、検討を進めてまいります。

6 環境と共生のまちづくり

一昨年の東日本大震災により発生した原子力発電所の事故を契機に、私たちはエネルギーに関する多くの問題や課題について考えさせられました。

今後は、自然と環境に配慮したエネルギーの供給・需要環境をいかに整えるか、真剣な取り組みが必要であると考えております。

このような中、本市におきましては、住宅用太陽光発電シス

テムの設置費への支援を、引き続き実施してまいりますとともに、メガソーラー発電所の誘致や風力発電など、再生可能な新エネルギーの導入につきまして、積極的に取り組んでまいりたいと考えております。

また、本市バイオマスタウン構想に掲げ、地域循環型社会を形成するための主要プロジェクトとして取り組んでおります汚泥再生処理センターにつきまし

ては、平成28年度完成に向け、地域の皆様のご理解を得ながら、慎重に進めてまいります。

一方、本市は、四方を海に囲まれ美しい自然環境に恵まれておりますが、海岸景観をそこない、また、沿岸漁場への影響も懸念されている現状にありますので、海岸漂着物対策に積極的に取り組み、天草の宝である藍色に輝く海を後世に引き継いでいきたいと思っております。

◀工事が進む市有地を活用したメガソーラー発電所（楠浦町）





4 地域を担う人づくり

- 離島高校生修学費支援事業…………… 1,237万円
御所浦町出身で高校に進学する学生の通学や下宿にかかる経費に対して、補助金を交付する。
- 小・中学校建設事業
(仮称) 本渡東小学校実施設計・敷地造成……………8,913万円
(仮称) 有明小学校実施設計・土地購入費など……………5,800万円
五和小・中学校校舎・体育館整備など…………… 18億6,847万円
- コミュニティセンター管理運営事業…………… 1 億5,326万円
地区振興会がコミュニティセンターを管理運営するための経費や、指定管理を導入するために必要な経費。
- 第68回熊本県民体育祭天草郡市実行委員会負担金……………2,003万円
天草地域で開催される同大会の開催経費。
- 天草市体育館建設事業……………11億2,768万円
天草市体育館(東町)の建設経費。

1 豊かな産業づくり

- 第33回全国豊かな海づくり大会放流事業……………6,000万円
同大会の放流行事を牛深漁港で開催し、マダイ・ヒラメ・イサキの放流をはじめ、船団パレードやステージイベントを実施する。
- 天草ブランド推進事業…………… 1,308万円
天草ブランドの確立を図るため、首都圏の百貨店などで天草産品販売イベントを実施するほか、パンフレット作成などを行う。
- 6次産業化推進事業…………… 1,495万円
6次産業化を推進するため、地元の農林水産物の加工・流通・販売等に取り組む農業法人等の機械・施設整備などに対して、支援を行う。
- 新規就農者支援事業…………… 2,388万円
新規就農者の研修や就農に必要な費用に対して給付金などを交付することにより、新規就農者の育成・確保を図る。



5 機能的な社会基盤づくり

- 熊本天草幹線道路連絡街路整備事業…………… 700万円
熊本天草幹線道路の着手に伴い、周辺道路の改良や橋梁架設などの整備のための調査・測量を行う。
- 市道の整備
安全円滑な通行および利便性の向上のため市道を整備する(市単独分…1 億4,204万円、社会資本整備総合交付金分…1 億6,306万円)。
- 天草エアライン利用促進事業…………… 3,000万円
天草エアラインの利用向上を図るため、同社に運賃割引のための補助金を交付する。
- 天草市庁舎建設事業…………… 4,970万円
市庁舎建設のための基本設計や実施設計を行う。



2 魅力ある観光地づくり

- 広域観光推進事業…………… 4,869万円
JRあまくさみすみ線の活用や出水蔵之元港間シャトルバス、島内周遊バスの運行を行い、交流人口の増加による地域活性化を図る。
- 島民総おもてなし推進事業…………… 300万円
天草のファン・応援団を増やし、リピーター客を創出することなどを目的に“天草島民総おもてなし運動”を展開する(詳細は14・15ページに掲載)。
- 天草観光物産展開催事業…………… 704万円
市の観光・食・物産などの認知度拡大や情報発信、都市間交流の促進を図ることを目的として、「仮称：天草まるごと・うまかもん&旅フェア」を開催する。
- ジオパーク推進事業…………… 1,008万円
天草御所浦ジオパークの再認定と、天草ジオパークの認定に向けた取り組みを行う。



6 環境と共生のまちづくり

- 住宅用太陽光発電システム設置費補助金…………… 7,600万円
住宅用太陽光発電システムを設置するものに対し、補助金を交付する。
- 海岸漂着物対策事業…………… 1,090万円
海岸漂着物の回収や処理事業を地区振興会や漁協、ボランティア団体と連携して行う。
- 汚泥再生処理センター整備事業…………… 3,202万円
汚泥再生処理センター(バイオマスセンター)建設のための、生活環境影響調査などを行う。
- 天草花咲プロジェクト事業…………… 840万円
花いっぱい運動を推進するため、花によるまちづくり実演会やコンクールの開催、花苗の配布などを行う。



3 快適な生活環境づくり

- 地域医療ネットワーク推進事業…………… 290万円
救急・高度医療体制の推進と地域内完結型の医療提供体制の構築を図るため、市内の医療機関を結ぶ遠隔医療システムを整備する。
- 離島妊婦健康診査等支援事業……………25万円
御所浦町の各島に住んでいる妊婦が、妊婦健康診査や出産のため島外の産科医療機関に通院・入院する場合の、交通費を補助する。
- 防災行政無線整備事業…………… 5,000万円
非常時の情報収集、伝達の強化および平常時の各種行政情報の効率的な提供を図るため、防災行政無線の整備を行う。
- 世界遺産登録推進事業…………… 1,898万円
崎津・今富の重要な文化的景観の世界文化遺産登録を実現するため、シンポジウムの開催などPR活動を行う。



平成25年度 当初予算

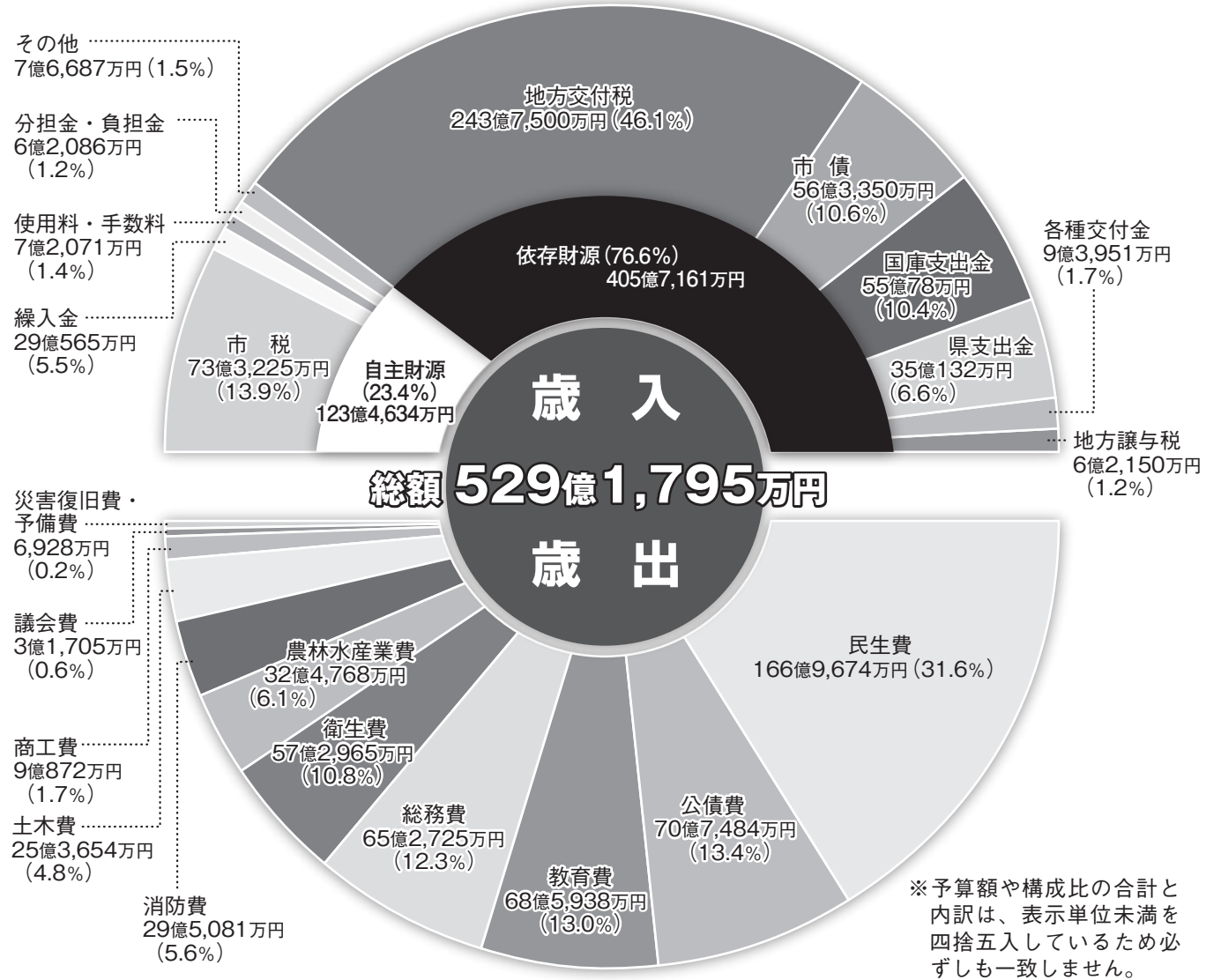
平成25年度の当初予算が、第1回市議会定例会で決まりました。『日本の宝島「天草」の創造』をまちづくりの基本理念とする第1次天草市総合計画の着実な推進に向けて、予算を編成しています。

今号では、平成25年度の予算について紹介します（金額は万円未満を、構成比と増減率は表示単位未満を四捨五入しています）。

一般会計

一般会計の予算額は529億1,795万円で、前年度と比べると16億7,598万円の増加となっています。

◆一般会計予算の内訳



一般会計予算は 529億1,795万円

歳入

歳入は、市税や使用料・手数料など、市が自主的に収入できる「自主財源」と、地方交付税や国・県の支出金、国や金融機関などから借り入れる市債などの「依存財源」に分けられます。

平成25年度の自主財源は、123億4,634万円で、歳入総額に占める割合は23・4%（前年度22・3%）となっています。一方、依存財源は405億7,161万円で、歳入総額に占める割合は76・6%（同77・7%）となっています。※一般会計予算の内訳は右ページのグラフのとおりです。

歳出

歳出は、使われるお金の目的によって、民生費や総務費など12項目に分けられます。

今年度の予算でもっとも大きな割合を占めているのは民生費（31・6%）です。民生費とは、お年寄りや障がいのある人に対する福祉の充実、子育て環境の充実などに使われる費用です。

これに続いて、公債費、教育費、総務費、衛生費、農林水産業費の順になっています。

別表1

区 分	平成25年度	前年度比較	増減率
国民健康保険	144億40万円	▲5,810万円	▲0.4%
介護保険	104億7,847万円	1億8,283万円	1.8%
後期高齢者医療	11億9,444万円	1,209万円	1.0%
公共下水道事業	11億4,324万円	▲5,883万円	▲4.9%
特定環境保全公共下水道事業	4億4,800万円	4,909万円	12.3%
農業集落排水事業	5,293万円	35万円	0.7%
漁業集落排水事業	3億8,994万円	▲4,289万円	▲9.9%
浄化槽市町村整備推進事業	1億4,661万円	▲2,251万円	▲13.3%
簡易水道事業	17億9,549万円	6,610万円	3.8%
国民健康保険診療施設	1億8,625万円	1,021万円	5.8%
歯科診療所	4,908万円	213万円	4.5%
斎場事業	1億1,379万円	1,769万円	18.4%
一町田財産区	370万円	▲27万円	▲6.8%
新合財産区	57万円	▲2万円	▲4.0%
富津財産区	6万円	▲2万円	▲23.4%
合 計	304億 295万円	1億5,784万円	0.5%

別表2

◆企業会計の予算額				別表2
区	分	平成25年度	前年度比較	増減率
病 院 事 業	収益的收入	39億6,831万円	106万円	0.0%
	収益の支出	39億6,831万円	106万円	0.0%
	資本的收入	2億1,012万円	▲4億1,508万円	▲66.4%
	資本の支出	5億2,118万円	▲3億4,442万円	▲39.8%
水 道 事 業	収益的收入	14億1,268万円	1,919万円	1.4%
	収益の支出	13億9,369万円	4,522万円	3.2%
	資本的收入	3億8,748万円	▲5億7,504万円	▲148.4%
	資本の支出	9億1,421万円	▲7億9,356万円	▲86.8%

※▲＝マイナス

特別会計

特別会計は、特定の事業を行う場合に一般会計の歳入歳出と区分して会計処理をするために設置するもので、その設置は法律や条例で認められています。

本市では、国民健康保険や介護保険、後期高齢者医療、公共下水道事業など15の特別会計を設けています。

※それぞれの予算額は上の別表1のとおりです。

企業会計

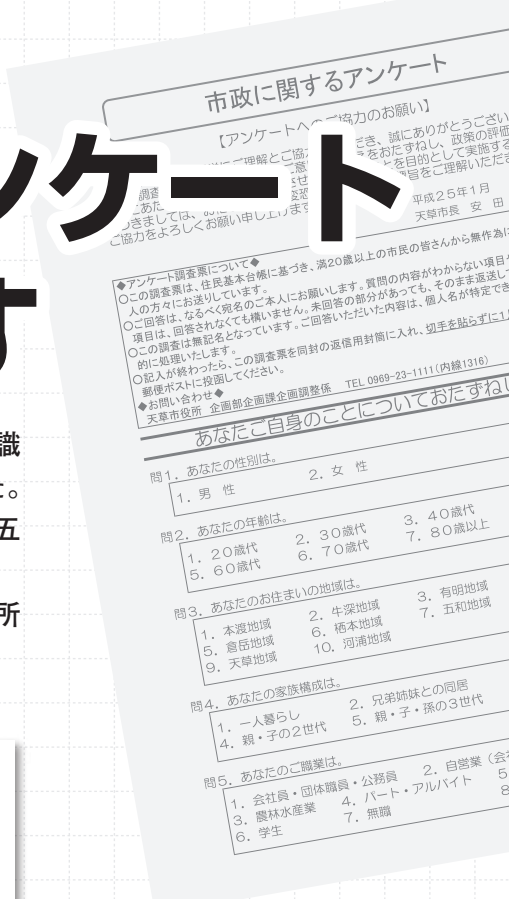
企業会計は、商店や会社などの民間企業と同じように、その事業で得た収入をもって支出をする独立採算制の会計で、地方公営企業法により設置しているものです。

本市では、病院事業と水道事業を企業会計で処理しています。※それぞれの予算額は上の別表2のとおりです。

市政に関するアンケート結果を報告します

市では、市民の皆さんの市政に対する満足度や個別の施策に対する意識を把握するため、今年1月、「市政に関するアンケート」を実施しました。今号では、その結果の一部を報告します（構成比は表示単位未満を四捨五入しています）。

なお、すべての調査項目の結果については、本庁・政策企画課や各支所担当課のほか、市のホームページでもご覧いただけます。



市政の満足度・重要度

1 満足度

総合計画に掲げる市の政策28項目に対する満足度を調査しました。満足度が高い項目としては、「27自然にやさしい環境づくり」（26・3％）、「19生涯学習・スポーツの推進」（20・0％）、「13保健・医療・福祉サービスの充実」（18・5％）という結果でした。

一方、不満度が高い項目としては、「5雇用促進と就業環境の整備」（53・8％）、「22地域高規格道路の整備促進」（39・6％）、「6商工業の振興」（38・8％）などあげられています。

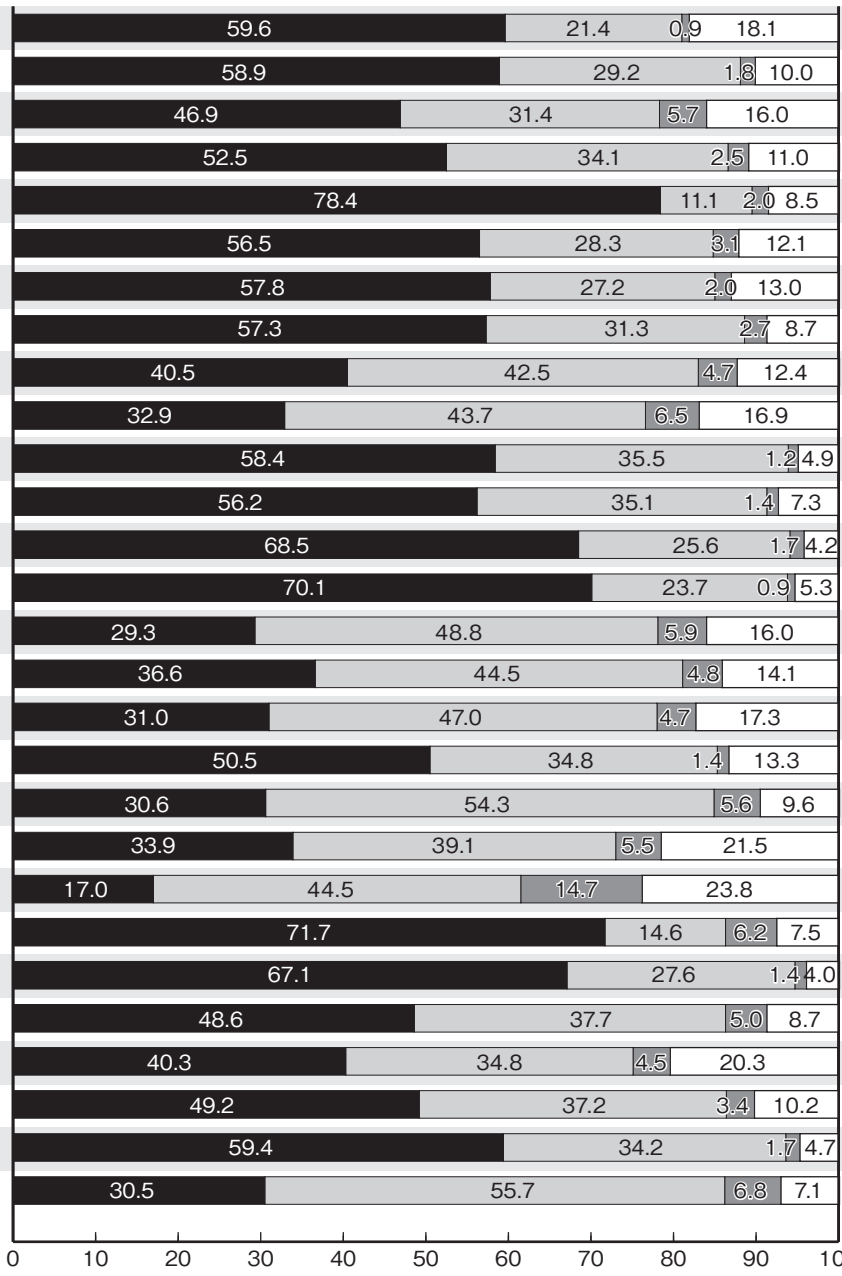
2 重要度

満足度と同じ28項目で、重要度を調査しました。「重要」という回答が多かった項目は、「5雇用促進と就業環境の整備」（78・4％）、「22地域高規格道路の整備促進」（71・7％）、「14災害等に強いまちづくり」（70・1％）となっています。

（次ページへ続く）

2 重要度

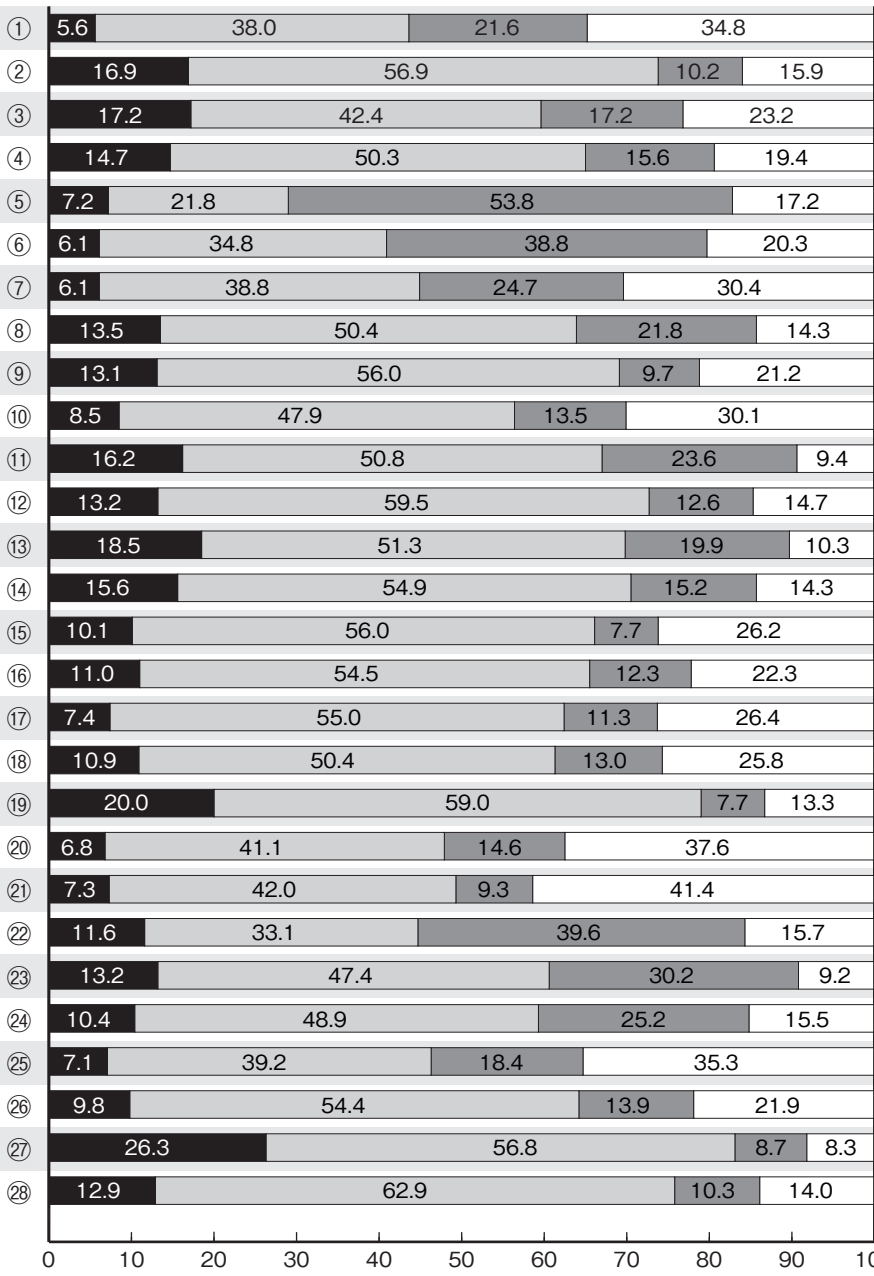
■重要 □ふつう ■重要でない □わからない



- ①農林水産業の振興と基盤整備
- ②天草ブランドの確立による産業振興
- ③連携による地場産業の育成・強化
- ④安定供給による販売ルートの確立
- ⑤雇用促進と就業環境の整備
- ⑥商工業の振興
- ⑦各産業分野を担う人材の育成
- ⑧観光振興
- ⑨「天草の魅力」の再発見
- ⑩天草型ツーリズムの実践
- ⑪人にやさしいまちづくり
- ⑫人と人が支え合うまちづくり
- ⑬保健・医療・福祉サービスの充実
- ⑭災害等に強いまちづくり
- ⑮文化の薫るまちづくり
- ⑯コミュニティ活動の推進
- ⑰すべての人が共に生きる社会づくり
- ⑱学校教育のレベル向上
- ⑲生涯学習・スポーツの振興
- ⑳大学や研究機関等との連携
- ㉑国際交流の推進
- ㉒地域高規格道路の整備促進
- ㉓道路の整備促進
- ㉔港湾・空港の機能充実
- ㉕情報化の推進
- ㉖環境にやさしいまちづくり
- ㉗自然にやさしい環境づくり
- ㉘景観形成の推進

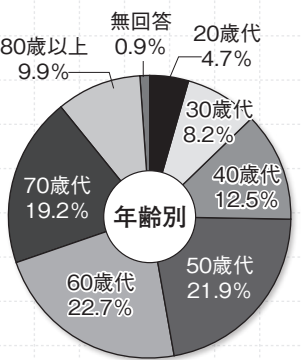
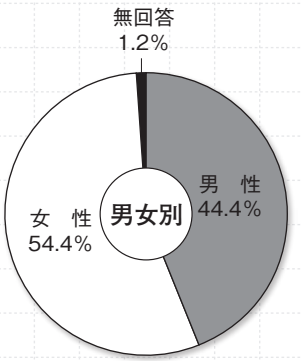
1 満足度

■満足 □ふつう ■不満 □わからない



調査の概要

- 調査対象＝市内に居住する20歳以上の人を、住民基本台帳から無作為に抽出
- 抽出数＝2,000人
- 回答者数＝759人
- 回収率＝38.0％



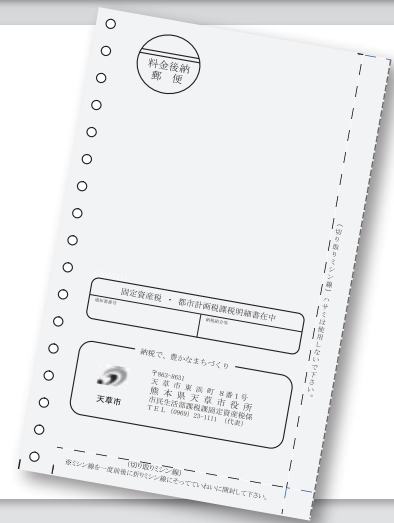
課税課からのお知らせ

課税明細書のご確認を!

平成25年1月1日現在で土地や家屋を所有している人に、固定資産税・都市計画税課税明細書を4月下旬に送付していますので、内容の確認をお願いします。

特に、平成24年中に土地の購入や売却、家屋の新築・増改築や取り壊し、または相続などによって所有する固定資産に変更があった人は、課税内容の確認をお願いします。

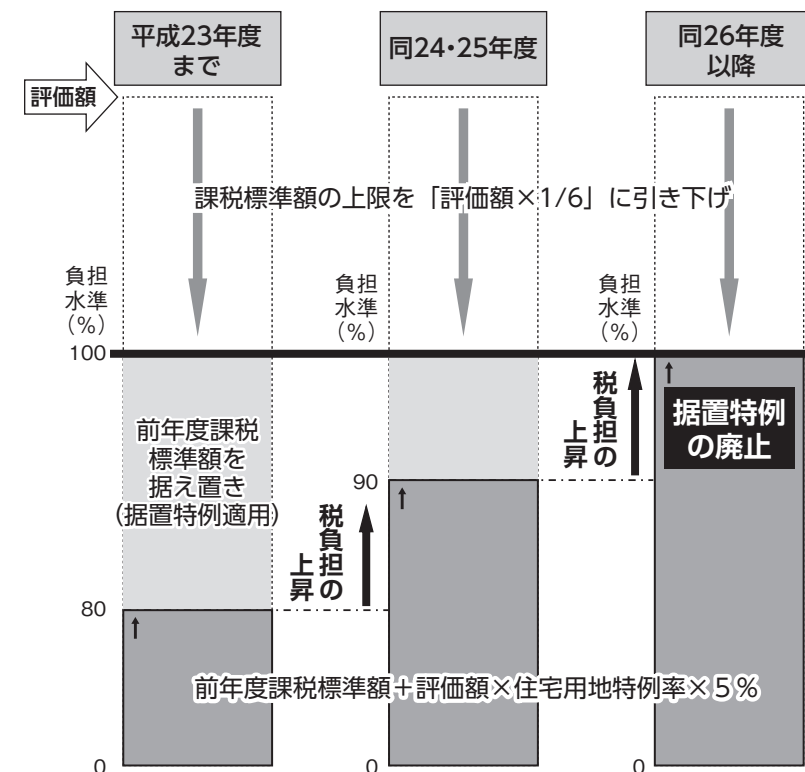
内容についてお尋ねがある場合は、本庁・課税課へお問い合わせください。なお、納税通知書は6月中旬に送付予定です。



固定資産税「土地」の計算方法について

平成24年度の地方税法改正により、固定資産税「土地」の税額算出に用いられている負担調整措置の『住宅用地の特例措置』が、一部見直しになっています。このことにより、一部の住宅用地について税額が上昇します。

◆地方税法改正のイメージ：住宅用地(小規模)の場合



※「負担水準」とは、個々の宅地の課税標準額が評価額に対してどの程度まで達しているかを示すもので、次の算式によって求められます。

$$\text{負担水準(％)} = \frac{\text{前年度課税標準額}}{\text{(新評価額} \times \text{住宅用地特例率)}} \times 100$$

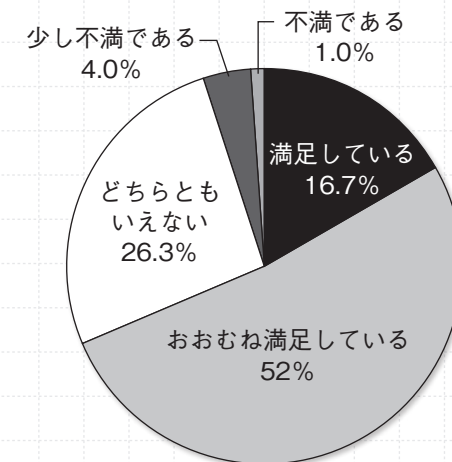
【地方税法改正の内容】

- 固定資産(住宅用地)に講じられている「固定資産税の据置特例」が平成26年度から廃止となります。
- 平成24年度と同25年度は、税額が急に上昇しないよう、経過措置として「固定資産税の据置特例」が、次のように変更されます。
 - ①負担水準が90%以上(平成23年度までは80%以上)の土地については、前年の課税標準額を据え置きます。
 - ②負担水準が90%未満の土地については、「前年度の課税標準額+評価額×住宅用地特例率×5%」を課税標準額とします。
- 都市計画税についても、同様の取り扱いとなります。

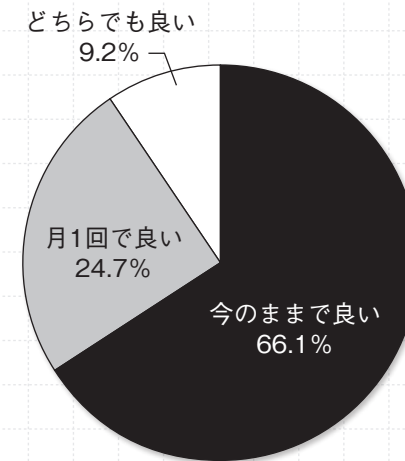
【問い合わせ先】本庁・課税課 ☎ 1111

市政だより天草について

1 内容について
「満足している」「おおむね満足している」と回答した人の割合が68・7%でしたが、「どちらともいえない」「少し不満である」「不満である」と回答した人が31・3%であることから、内容のよりいっそうの充実が必要です。

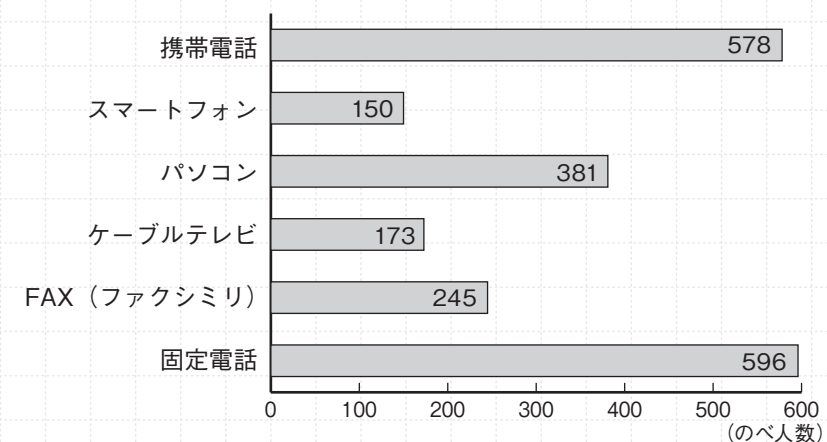


2 発行回数について
「今のままでよい」(月2回)と回答した人が66・1%で、「月1回で良い」の24・7%を大きく上回る結果となっています。

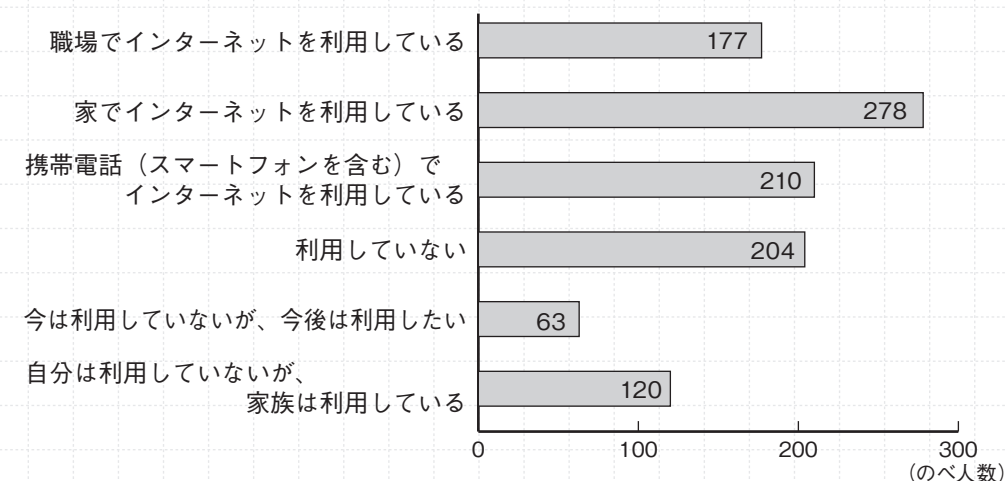


地域の情報化について

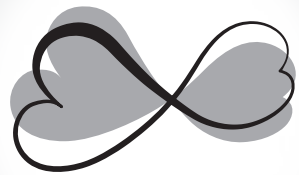
1 現在あなた自身または、あなたの家で使用しているものについて(複数回答可)
携帯電話の保有率が、固定電話と変わらない状況となっています。



2 インターネットの利用状況について(複数回答可)
職場や家などでインターネットを利用している人が、利用していない人よりも多くなっている状況です。



【問い合わせ先】本庁・政策企画課 ☎ 1111



▲天草島民総おもてなし運動
ロゴマーク

みんなで広げよう！“おもてなしの輪”

“天草島民総おもてなし 運動” 展開中！

わたしの みんなの

“おもてなし宣言”

この運動は、皆さんによる「おもてなし」の“実践”が基本になります。そこで、「ごみを拾って、まちをきれいにします!」「道案内をします!」など、私たちにできるおもてなしを宣言・登録していただくというものです。登録されると、登録証やステッカーなどを進呈するほか、宣言・登録された内容は同運動の特設ホームページで紹介します。

●宣言・登録方法

(一社)天草宝島観光協会または市役所本庁(別館)・観光振興課、各支所担当課に備え付けの「おもてなし宣言登録書」に必要事項を記入のうえ、郵送またはFAXで同協会へ申し込んでください。

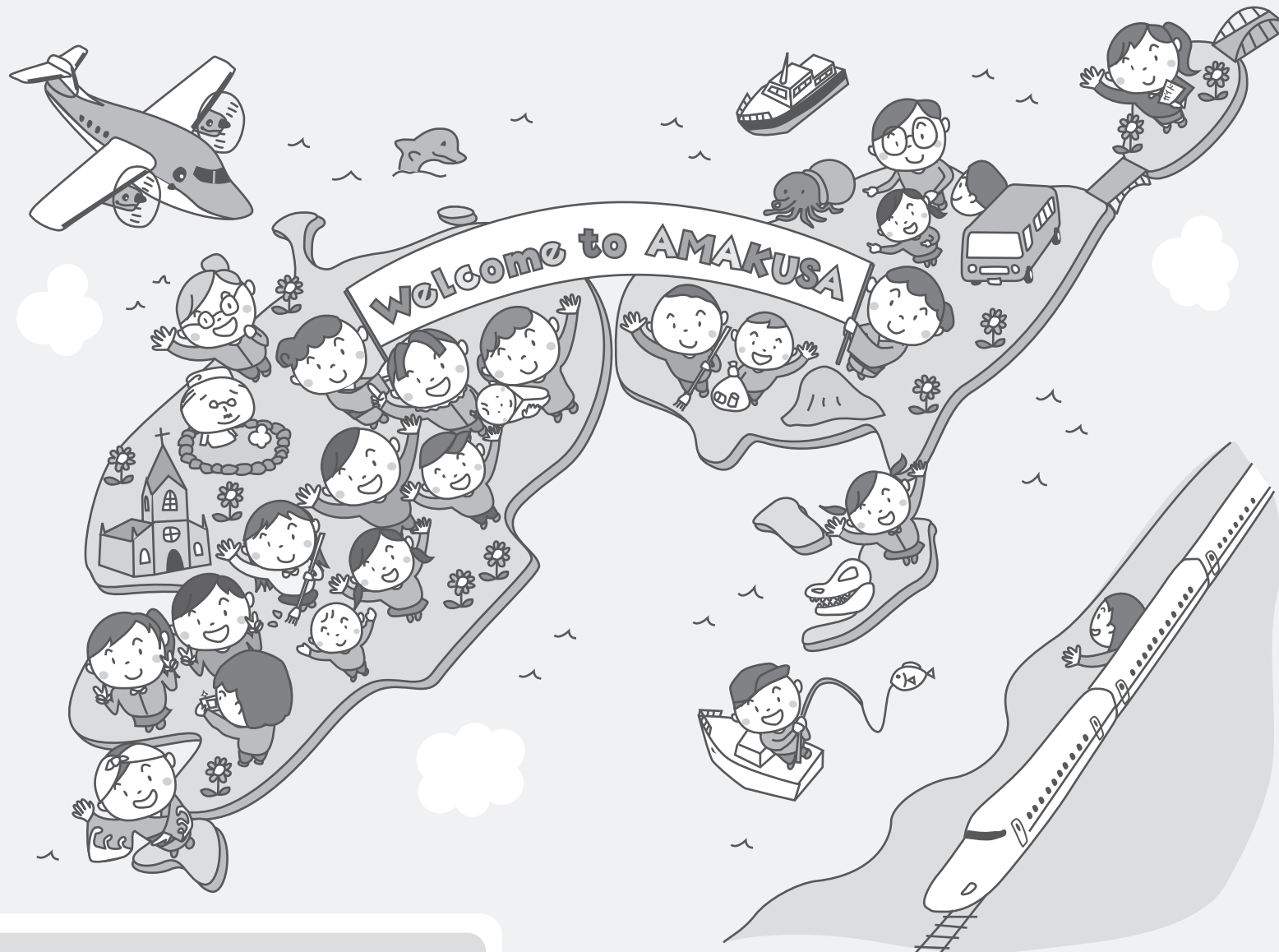
なお、登録書は同協会のホームページ(<http://www.t-island.jp/>)からも取得できます。

[郵送]

〒863-0023市内中央新町15-7

天草島民総おもてなし運動推進プロジェクト事務局
[(一社)天草宝島観光協会内]

[FAX] ②2390



“天草島民総おもてなし運動”は、天草を訪れる観光客に「また天草を訪れたい」と心から感じていただくことを目的に、市民の皆さんとともに展開する運動です。

今年は、10月に“第33回全国豊かな海づくり大会”の放流行事が牛深漁港で開催されるのをはじめ、9月14・15日には“第68回熊本県民体育祭”など、大規模なイベントが実施されます。

また、国の重要文化的景観に選定されている河浦町の崎津・今富集落が、長崎の教会群とキリスト教関連遺産の構成資産として世界文化遺産登録の国内候補となっており、今後、多くの観光客が天草を訪れることが見込まれます。

この絶好の機会に、私たち市民一人ひとりの魅力あふれるおもてなしで、観光客の皆さんをお迎えしましょう。

今号では、同運動の概要についてお知らせします。

●“天草いいね！” おもてなしエピソードの募集

天草島内で体験した温かいおもてなしや、思いがけない親切な対応など「天草いいね!」と言える体験・経験談を募集。いただいたエピソードの対象者・団体には表彰を行います。

●観光文化検定の実施

「おもてなし」をテーマにして、観光サービス従事者をはじめとする検定受験者の天草の知識・理解を深め、おもてなしの心の深化を促します。また、受験者が全国各地に広がることで天草の情報を全国に発信することができます。

●おもてなしフェスティバルの開催

おもてなしエピソードで紹介されたおもてなし宣言企業(個人)や、おもてなし作文優秀者を表彰する「おもてなしフェスティバル」を開催します。

おもてなし宣言 第1号を紹介!



天草設備(株)安全衛生協力会

おもてなし宣言

- ・ごみのない、いつでもきれいな環境づくりに貢献する
- ・観光客がいつでもどこでも使用できるきれいな状態のトイレを提供する
- ・カーブミラーの清掃を行い、交通事故のない天草を目指す

天草設備(株)安全衛生協力会では毎年、会員120人が参加し市内で清掃ボランティア活動を実施しています。きれいなまちづくりという面で観光客のみなさんにおもてなしができればと思い、同運動の趣旨に賛同し宣言しました。この運動が、天草のすみずみまで広がっていくことを期待しています。

●はーとふるフルキャンペーンの実施

おもてなし宣言の登録者を対象に、キャンペーンバッジの配布のほか、観光客や観光バスに笑顔で手を振る運動としてスマイル手袋を配布します。また、小・中学・高校生を対象にしたおもてなし作文コンクールを実施します。

●観光事業者向けCSセミナーの開催

観光事業者向けのCS(customer satisfaction [カスタマーサティスファクション=顧客満足])セミナーを開催します。

【問い合わせ先】天草島民総おもてなし運動推進プロジェクト事務局[(一社)天草宝島観光協会内] ☎②2243



宝島のわだい

Treasure Island TOPICS

表情豊かな“かかし”をぜひ！

かかし村

5月10日(金)まで、宮地岳町の豆木場自治公民館前の広場で「第5回かかし村」が開催されています。地元の高齢者や宮地岳地区振興会が毎年開催しているもの。今回は、「太鼓踊りや獅子舞」などあらたに40体を製作し、これまでに製作した分とあわせて約120体を展示。期間中の日曜日・祝日には、地元の団体による軽食や飲み物の販売が行われます。かかし村代表の碓井弘幸さんは、「見に来られる皆さんが笑顔になって帰って行かれるのが、製作する者の最高の喜びです。会場でお待ちしています」と話していました。



▲▶ 表情豊かなかかしたち



▲最後に全員で記念の一枚

▶ 坂本分署長から“がんばり賞”を受け取る園児



これからも“戸締まり用心” “火の用心”！

赤崎保育所幼年消防クラブ退部・解散式

3月21日、有明町の赤崎保育所幼年消防クラブ（部員15人）の退部・解散式が、同所で行われました。3月で同所が閉所することに伴い実施されたものです。このクラブは、園児の防火に関する知識や関心を高めるとともに、火災予防に努めることを目的に平成3年に結成。以来、防火パレードへの参加や火災予防ポスターを作成し、地元住民に防火を呼びかけてきました。

式では、坂本博章・中央消防署有明分署長が、園児たちの功績をたたえて“がんばり賞”を授与。園児たちは、「これからも戸締まり用心、火の用心を心がけます」と元気に話していました。

NEWS

市政ニュース

市と株式会社ANA総合研究所が協定締結

NEWS

市が民間企業から社員を受け入れ

市と全日本空輸株式会社のグループ企業である株式会社ANA総合研究所は3月28日、産業・観光の振興や地域活性化に関する協定を結び、4月から同社社員の平塚正巳さんと戸田佳奈芽さんを市へ受け入れました。この協定は、市が取り組みを進めている「二地域就労プロジェクト」の一環として結ばれたもので、市が民間企業の社員を受け入れるのは初めて。

2人は“天草宝島戦略マネージャー”として、平塚さんは同社で営業職を20年以上務めたノウハウをいかして産業政策課に所属し、特産品の販路拡大を担当。また、戸田さんは国際線の客室乗務員の経験をいかして、観光振興課で旅行商品の開発やおもてなしの向上に向けた人材育成業務を行います。平塚さんは、「天草は海



▲協定締結後に記念撮影（写真左から 安田市長、戸田さん、平塚さん、長瀬眞・ANA総合研究所社長）のイメージがありましたが、海産物以外にもオーブなどたくさん売りがある」、戸田さんは「イルカウォッチングのすばらしさを、全国に発信していきたい」と話していました。

NEWS

市行財政改革審議会が提言書を提出

市民とともにより良い天草市を

3月28日、市行財政改革審議会（桑原隆広会長ほか委員9人）の中川竹治副会長、田崎茂子委員、福岡純子委員、馬場昭治委員が市役所を訪れ、安田市長に「第2次天草市行財政改革大綱の推進に関する提言書」を提出しました。提言の主な内容については右のとおりです。

なお、提言書の詳細については、本庁・行財政改革推進課や各支所担当課で見ることができるよう、市のホームページにも掲載しています。



▶ 安田市長に提言書を手渡す中川副会長

提言の主な内容

- ・地方交付税の段階的な減額が始まる平成28年度以降を見据えた中長期的な経営の観点から、計画的な歳出削減に取り組むこと。
- ・具体的な削減策を織り込んだ財政健全化計画や定員適正化計画を策定すること。
- ・新たな財源確保策や次代の天草を創る施策の充実に努めること。
- ・市立病院については、経営改善に向けて努力され、一定の効果をあげているが、将来動向を見据えた段階的な経営改善策を図ること。
- ・民間医療機関が担うことが困難な部分を補完する観点から、市立病院の明確化を図ること。

【用語解説】

※地方交付税・・・地方公共団体の税収の地域的な不均衡を補うために、国が地方公共団体に対して交付するもの。市の収入の約半分を占める。



▲歌謡吟詠を披露する奥村くに子さん

地元の文化・芸術が一堂に集結

天草市民芸術祭2012第1回倉岳地区文化祭

3月24日、天草市芸術文化協会と倉岳地区文化協会主催で「第1回倉岳地区文化祭」が浦体育館で開かれ、地区住民約300人が来場しました。

会場には、地域住民や倉岳出身者による絵画や工芸品など約300点が展示されたほか、ステージでは歌や踊りの愛好家が合唱や舞踊を披露。また、昨年の全国吟詠コンクールで優勝された、吟詠道江岳会（熊本市）の奥村くに子さん（熊本市・母が同町浦地区出身）の歌謡吟詠（詩歌を節をつけて歌うこと）も披露され、参加者は奥村さんのきれいな歌声に聞き入っていました。

交通ルールを守って、事故をなくそう！

春の全国交通安全運動出発式

4月5日、「平成25年春の全国交通安全運動出発式」が新和町民センターで行われ、約300人が出席しました。同運動期間が始まる4月6日に先立って実施されたもの。式典では、安田市長が新和小学校に通う新入学児童に黄色い帽子とランドセルカバー、新和中学校の生徒には反射タスキを贈呈。式典後は、天草警察署の白バイ隊を先頭にパトカー、青パトが続き、同センターからはまぼう群生地までの約3kmをパレード。交通事故防止を呼びかけました。



▲新入学児童にランドセルカバーを贈る安田市長

新たなスタートを記念して

栖本温泉センターで式典

栖本温泉センター（栖本温泉河童ロマン館）の指定管理者が平成25年度から新しくなったことに伴い4月1日、新たなスタートを記念する式典が同センターで行われ、町内外から約300人が来場しました。

式典では、指定管理者の浦崎一則さんが、「栖本温泉センターは、レストランのメニューも一新し、新たにスタートします。ぜひ、ご来館ください」とあいさつ。栖本まちづくり協議会のマスコットキャラクター“すもっち”“すもりん”も応援に駆けつけもち投げが行われ、会場は大いににぎわっていました。



▲栖本温泉センター前でのもち投げのようす

一町田地区振興会が優秀賞受賞！

市まちづくり・地域づくり表彰

河浦町の一町田地区振興会が取り組んでいる「虫追い祭り」が、平成24年度の市まちづくり・地域づくり表彰で優秀賞を受賞しました。この賞は、市まちづくり協議会連絡会が同22年度から行っているもの。虫追い祭りは、豊作を祈願し「虫追い旗」の行列が行われる伝統行事で、同地区振興会が文化の伝承と地域の活性化に向け、取り組んでいることが評価されたものです。

3月24日には、栖本福祉会館で表彰式が行われ、同連絡会の中川会長から同地区振興会の宮本春志前会長へ表彰状が贈られました。このほか、楠甫地区振興会（有明町）、浦っ子クラブ（倉岳町）が努力賞を受賞しました。



▲中川会長（左）から表彰状を受け取る宮本春志前会長

潮風と満開の桜を満喫

天神山潮風ウォーキング

3月24日、五和町鬼池で「第1回天神山潮風ウォーキング」が開催され、鬼池港から天神山（標高172m）山頂までの往復7.2kmのコースに、約200人が参加しました。鬼池まちづくり振興会が、鬼池の自然や地域を身近に感じてもらうと初めて実施したものです。

この日は天気に恵まれ、参加者は潮風が香る海岸線や登山道沿いに咲く満開の桜を満喫しながら、思いおもいのペースで歩いていました。

また、山頂では見渡す景色を眺めながら、地元の婦人部によるタコ飯や豚汁に舌鼓を打っていました。



▲満開の桜を楽しみながら歩く参加者

五穀豊穡と大漁を願って

軍ヶ浦十五柱神社春季例大祭

3月24日、天草町大江の軍ヶ浦十五柱神社で、春季例大祭が行われました。五穀豊穡と大漁を願い、旧暦の2月18日に近い日曜日に行われているもの。祭りは、地区内を練り歩く神幸行列をはじめ、境内では地元の若者6人が市無形文化財の太鼓踊りのほか、獅子舞を奉納。多くの見物客でにぎわいを見せていました。



▲太鼓踊りのようす



▲100万人目の搭乗者となった坂本さん（左）

搭乗者数100万人を突破！

イルカの飛行機“ダッシュ8”

イルカの飛行機“ダッシュ8”の搭乗者数が4月7日、100万人を突破しました。この記念すべき100万人目は、市出身で大阪市在住の坂本弘美さん。坂本さんには、天草エアライン(株)の奥島透社長から大阪～天草往復航空券や花束、イルカの飛行機の模型が、天草空港利用促進協議会会長の安田市長から天草陶磁器が贈られました。

実家に帰省し、自宅がある大阪市へ帰るところだったという坂本さんは、「びっくりしていますが、うれしいです。これからも利用します」と笑顔で話していました。

戦没者を慰霊し、世界の恒久平和を願う

天草戦没者追悼式

4月6日、戦争で尊い命をなくされた天草島内の戦没者の霊を慰めるために、天草市・上天草市・天草郡苓北町の2市1町合同による「第8回天草戦没者追悼式」が天草市民センターでしめやかに行われました。

追悼式には、戦没者の遺族など428人が参列。戦没者之霊位に献花を行い、亡くなられた人たちのめい福をお祈りするとともに、二度と悲しみの歴史を繰り返すことのないよう、世界の恒久平和を祈念しました。



▲献花を行う参列者

咲き誇る桜と絶景を楽しむ

六郎次山ウォーキング大会

3月17日、深海町の六郎次山（標高405m）山頂を目ざす「六郎次山ウォーキング大会」が開かれ、101人が参加しました。深海地区振興会が、同山の登山道沿いにある桜並木と、この時期に飛来する越冬ツルの姿を見てもらおうと毎年開催しているもの。参加者は、咲き誇る桜を眺めながら思いおもいのペースでウォーキングを満喫。山頂では、地元の特産品が当たる抽選会も行われ、にぎわいを見せていました。今回はツルが飛ぶ姿は見られませんでした。参加者は「山頂からの眺めが最高」と笑顔を見せていました。



▲水飲み場でひと休憩する参加者たち

天草市の憲法の制定に向けて

自治基本条例 市民意見交換会

3月3日から同26日にかけて、「自治基本条例 市民意見交換会」を市内10カ所で開催しました。天草市のまちづくりの基本的なあり方を定める条例の制定に向けて、市民の皆さんのご意見をうかがおうと実施したものです。同3日に、天草市民センターで行われた全体会では、熊本県立大学総合管理学部の澤田道夫准教授による講演会を実施。各会場では、出席した市民から「高齢化による地域の担い手不足が課題」「地域活動の自主性を尊重した行政支援のルールづくりが必要」などの意見が出されました。

なお、市では今後も市民の皆さんを対象にした説明会を開催するなどして、同条例の制定に向けた取り組みを進めていきます。

▶講演を行う
澤田准教授



▲意見交換会のようす（牛深会場）

感謝の思いを込めてお見送り

転勤する教職員のお見送り

3月29日、御所浦町から転勤する教職員11人の引っ越しと見送りがありました。同町では、小・中学校の児童・生徒や地区住民が、お世話になった教職員の引っ越しの手伝いをした後、港で見送りをするのが恒例となっています。御所浦港で行われた見送りには、地区住民約100人が参加。見送りでは、桟橋いっぱいの人だかりができ、船に乗り込んだ教職員にはたくさんの紙テープが渡されるなど、みんなで別れを惜しんでいました。



▲先生たちを見送るようす

満開の桜につつまれ楽しい一日

一町田さくらまつり

3月24日、一町田地区振興会主催による「一町田さくらまつり」が行われ、約200人が来場しました。まつりでは、地元の音楽教室などに通う小・中学生によるピアノの発表や、河浦中学校吹奏楽部が演奏を披露する青少年音楽祭があり、観客からは大きな拍手が送られていました。

また、グラウンドゴルフ大会や桜の名所で知られるコレジヨ跡公園をコースにしたウォーキングなども行われ、参加者は例年より早く満開となった桜を眺めながらのプレーやウォーキングを楽しんでいました。



▲河浦中学校吹奏楽部による演奏



毎日元気いっぱい。すくすく育つてま〜す!!

新合保育所（河浦町）

園児フォトスナップ



苓陽幼稚園（倉岳町）

棚底城跡や防風石垣群などに囲まれ、毎日のびのびと幼児教育を行っています

若っ喝采 フッガッサイ!!

あきお
大田陽生さん
（深海町・29歳）

家族でみかんを作っています。この仕事は、天候に左右されやすいのでたいへんです。みかんがたくさん実ったときや、購入されたお客さまから「おいしかった」といってもらえると、やりがいを感じます。

楽しみは、仕事が終わった後の晩酌。1日の疲れが一気に吹き飛びますね。

地元の消防団や地区振興会にも参加しています。これからも、地域に貢献できるようにがんばっていききたいと思います。



天草の元気が大集合！ひろば みんなの広場



おどろき夫婦

えいじ
森下英治さん(75歳)
はつこ
初子さん(70歳)

（新和町大多尾）

昭和37年結婚
（52年目）

◆夫婦円満の秘けつを教えてください。

お互いの気持ちを思いやることだと思います。けんかかもしれませんが、いつまでも引きずることなく、すぐ仲直りをしています。また、周囲の皆さんの支えのおかげだと思っています。

孫が9人いますが、いちばん上の孫が成人を迎えましたので、近いうちにひ孫の顔が見られるのではと、楽しみにしています。

◆お互いにひとことお願いします。

英治さん：いっしょに笑って、たのしく過ごしていきましょう。

初子さん：お互いを思いやりながら、これからも夫婦円満でいましょう。



ザ・部活動

部活動がんばる中学・高校生



全国中体連大会への 出場を目指して！

しんいちろう
松本信一郎さん
栖本中学校（栖本町）剣道部・3年

中学1年生から剣道を始め、今は、部員10人をまとめるキャプテンとして毎日の練習をがんばっています。

去年は、郡市中体連での準優勝、県中体連出場など充実した成績を残すことができました。

今年の目標は、郡市と県の中体連で優勝し、全国中体連大会へ出場することです。そのために、日々の練習に集中し、1日1つずつ成長していければと思っています。皆さんの応援をよろしくお願いします。

作品名「島子のシンボル」

島子小学校（有明町）
6年 諏訪文也くん



ぼくは島子が大好きで、島子のシンボルのアコウの木を描きました。葉の色を一枚いちまいていねいに塗るのをがんばりました。

こども芸術館



作品名「キラキラな1年間」

天草支援学校（本町新休）

6年 森田葉月さん（右）

5年 松下優太くん（左）

「1年間の思い出」をテーマにした大型絵本を作りました。



ふくみ
澤田 福美 さん
(大浜町・52歳)

今月の

h i t o

話して、和んで、 輪になろう

NPO法人 子育てネットワークわ・わ・わ(話・和・輪)〔会員20人〕の代表。この団体は、子育て支援の充実を目的に平成19年に発足。市内の子育て支援施設・サークルのほか、行政からのお知らせなどを掲載する情報誌を年に1回程度、無料で発行。また、子育て支援に関する各種講座・イベントも主催している。澤田さんは同団体の発足当初からのメンバーで、同24年から代表を務めている。

「初めて育児をする人や転勤などで初めて天草に来た人は、子育てに関する情報をどこでどうやって手に入れたらいいか、戸惑うことが多いんです。このような人たちに、手を差し伸べてあげられたら」と澤田さん。そう思うのは、これまで幼稚園や保育園での勤務をはじめ、市内の児童館で子育てアドバイザー、そして何より、自身も4人の子どもを育てた母親としての経験があるからだ。そのうえで、「子育てに関して悩みを抱えた人どうしが情報交換・共有をすることができて、そしてつながりあうこと。大事なのは横のつながり」と語る。“話して、和んで、輪になろう”。その思いが、団体名に込められている。

一方、同団体が発足して5年あまり。「講座に参加した人が団体の運営を手伝ってくれたり、私たちの活動に参加したいと手をあげてくれる人がいたりして」と澤田さん。自身が思い描く子育て支援の輪は、着実に広がっていると話す。

「もし今、子育てで悩みを抱えている人がいたら、お気軽にご相談ください。まずは、いっぱいおしゃべりをしましょう」。澤田さんは笑顔で話してくれた。

【問い合わせ先】

NPO法人 子育てネットワーク
わ・わ・わ(話・和・輪)

〔電話〕090-5473-5412

〔電子メール〕

wawawa_kosodate@yahoo.co.jp

〔ホームページアドレス〕<http://tmf-wa.net/>

ハッピーバースデー

… 今月で1歳になります …

HAPPY
BIRTHDAY

投稿
コーナー



かのこ
山下 華乃子 ちゃん
小松原町
父・康彰さん 母・香里さん

パパ・ママ・お姉ちゃん大好き♡
大きくなったら何になるのかな？



りょう
村上 遼くん
本渡町本戸馬場
父・和也さん 母・圭さん

これからも元気にスクスク成長してね！



さー
矢田 早良 ちゃん
牛深町
父・浩一さん 母・佳代さん

食べるの大好き!!でもパパはもつとスキ♡



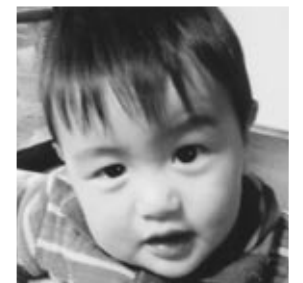
たいよう
野中 泰陽 くん
牛深町
父・泰樹さん 母・ひとみさん

遊ぶの食べるの大好き。これからもっと大きくなるよ☆



りあ
黒川 梨亜 ちゃん
亀場町亀川
父・琢矢さん 母・杏里さん

元気いっぱい!!やんちゃ娘♡これからもみんなに笑顔を届けます♡



たける
福岡 嵩琉 くん
大浜町
父・亨さん 母・憂美さん

音楽と食べることが大好き!いつも家族を和ませてくれます。



なこ
松本 那心 ちゃん
亀場町亀川
父・啓治さん 母・美由紀さん

お兄ちゃん、お姉ちゃんこれからもたくさん遊んでね♡



かずのり
原田 和典 くん
本渡町本渡
父・壮一郎さん 母・みち子さん

産まれてきてくれてありがとう。これからも元気で成長してね。



いちご
岩崎 苺 ちゃん
牛深町
父・成満さん 母・和代さん

てるこばあちゃんいつも面倒みてくれてありがとう。元気でいてね。

皆さんからの投稿を募集しています! ●応募期限=5月10日(金)まで(必着)。

〈6月で満1歳になるお子さん〉

●応募方法=写真裏にお子さんの住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、コメント(30字以内)、保護者名(父・母)を記入してください。なお、写真はお子さんが大きく、鮮明に写っているものをお願いします。また、写真の掲載は9人まで(応募者多数の場合は抽選)とし、応募写真は返却しません。

〈読者のつぶやき〉

●応募方法=身近であったできごとや、季節に思いをはせることなど、150字程度をまとめたものに、ペンネームと住所、氏名、電話番号を記入してください(応募者多数の場合は選考)。

※表記などを統一するため、趣旨を変えずに文章を直すことがあります。

※採用されたつぶやきは、この紙面に掲載します。

〔郵送・持参先〕〒863-8631 市内東浜町8-1(郵送の場合は住所記載不要) 天草市役所・秘書課



安心・安全メールに登録を

今年の桜は、例年になく早い開花となり、春がすばやく通り過ぎたような気がします。遠くの山々や緑を見ますと、まさに「若葉の季節」です。青々とした新緑やきれいな花が、私たちの目を楽ませてください。

この季節を過ぎ、あとひと月もしますと、梅雨の時期を迎えます。近年はゲリラ豪雨ともいわれているようですが、各地で想定を超える集中豪雨にみまわれるなど、自然の猛威を感じずにはられません。

毎年この時期になりますと、災害が起きないようにと心から願っていますが、このような災害はいつ、どこで発生するのかわかりません。災害に備えるのはもちろんですが、災害が発生した場合は、一刻も早く市民の皆さまにお伝えし、いかに安全を確保するかがたいへん重要になってきます。

市民の皆さんに、こうした情報を迅速にお伝えするために、4月1日から「天草市安心・安全メールサービス」を開始しました。これは、市内で発生した火災の情報や防災・大気汚染・健康情報などを電子メールで携帯電話やパソコンに配信するものです。

私もさっそく登録をしましたが、火災情報や気象注意報警報など、重要な情報が随時入ってきています。

「備えあれば憂いなし」ということわざがありますが、いざというとき、このメールシステムが必ず役に立つと思います。

皆さんも、安心・安全メールにぜひご登録ください。

天草市長 安田公寛

携帯電話のメールに“ドキッ”…。でも、あわてないで！

消費生活

携帯電話のメールに、
「モバイル情報コンテンツの料金が未納」
「無料期間中に退会処理がされてない」
「身辺調査に入る」
「裁判・強制執行」
「大至急連絡」
「身に覚えがない場合も連絡」



など、一瞬“ドキッ”とするような内容が送信されてくるといふ事例が増えています。いずれも架空請求の手口である可能性が高いですので、あわてずに、相手に連絡する前に市消費生活センターへご相談ください。

【問い合わせ先】

天草市消費生活センター ☎ ☎6677

実践

暮らしのECOセトラ

サイクリングに出かけませんか？

5月はサイクリングに適した気候です。ご家族やお友だちを誘って、快適なサイクリングに出かけられてみてはどうでしょうか。二酸化炭素の削減効果はもちろんのこと、心身ともにリフレッシュをすることができます。

また、より多くの市民の皆さんが通勤や通学、お買い物に自転車を利用することで、交通渋滞の緩和にもつながります。

交通ルールや交通マナーを守り、正しく安全な自転車の利用に努めましょう。



【問い合わせ先】本庁・市民環境課 ☎ ☎1111

先天性風疹症候群について

健康・医療のはなし



新和病院院長

濱崎 豊 医師

風疹は、妊娠初期の女性に感染すると、生まれてくる赤ちゃんの心臓に先天性心疾患を、目に白内障を、耳に難聴を起こす怖い病気です。『先天性風疹症候群』と呼ばれています。このような異常は、妊婦が妊娠1カ月で風疹ウイルスに感染した場合の50%、同2カ月では35%、同3カ月では18%、同4カ月では8%程度といわれています。妊娠20週を過ぎて風疹ウイルスに感染した場合は、先天性風疹症候群の発生はほとんど認められなくなります。

風疹にかからないようにするには、あらかじめ風疹の予防接種を受けるのが最善の方法です。先天性風疹症候群も、妊娠する前に風疹の予防接種を受ける事により、予防できます。しかし、いざ妊娠して、医療機関や保健所で「あなたは風疹

抗体価が低いので、注意してくださいね」といわれても、風疹の予防接種は受けられません。風疹の予防注射は、弱毒化した生きた風疹ウイルスを使用するため、妊娠中は接種できないのです。この場合は、妊娠5カ月を過ぎるまでは人ごみに出ないようにする事と、夫や同居している家族に風疹の予防接種を受けてもらうことしか、有効な対策はありません。

これから、赤ちゃんを産みたいと思っている人は、できるだけ早めに風疹の予防接種を受けてください。この場合も、絶対に妊娠していない時期に予防接種を受ける事と、予防接種をしたら2カ月間は避妊をする必要があります。

「あなたは、風疹にかかった事がありますか？」という質問を受けて、とっさに答えられる

人は何人いるでしょうか。ある調査では、「風疹にかかった事がある」と答えた人の半分は、風疹抗体価を持っておらず、違った病気にかかっていたという事です。そして、風疹の予防接種を1回しても、5%の人は抗体ができない可能性があります。また、予防接種を受けても時間がたつと、抗体価が下がってくる可能性があります。風疹への免疫を持っているかどうかは、血液検査で風疹のHI抗体価を測定するとわかります。HI抗体価が16以下の場合には、予防接種を受ける必要があります。

以前、風疹にかかっていたとしても、これまでに予防接種を受けていても、もう1度予防接種を受けても体に害はありません。記憶がはっきりしない人も、早めに予防接種を受けてください。



市健康運動指導士による

めざせ！健康ボディ

脂肪の燃焼に効果的なウォーキングの方法

だれでも手軽に始められるウォーキング。今回は、脂肪の燃焼に効果的な歩き方を紹介します。

けりだしは、親指の付け根で体を押し上げるように。ふだんより少し速く歩くように心がけましょう！



ここがポイント

【問い合わせ先】天草中央保健福祉センター ☎ ☎3737



今月号の表紙

宮地岳町の豆木場自治公民館前の広場で開かれている「第5回かかし村」のようす。訪れた地元の保育園の園児は、表情豊かなかかしを見て楽しんでいました（17ページに関連記事）。

編集 後記 あとぜき



ある家庭での話。算数の宿題をしている子どもを見て父が感心していると、なんと、電卓を使って計算をしているではないですか。「なんしょ」と父。子どもいわく「だって、間違いがないもん」。ある意味感心する父でした。【剣】



はじめまして。4月から広報担当になりました【風】です。不安と緊張の毎日ですが、魅力ある天草の情報をわかりやすくお伝えできるように、がんばります！あわてんぼうな私ですが、皆さんどうぞよろしくをお願いします。【風】



広報担当になり、5年目に突入しました。皆さん、今年度もどうぞよろしくお願いします。さて、今号から仲間入りした【風】さんは、似顔絵のとおりすてきな笑顔の持ち主。紙面にフレッシュな風を吹き込んでくれそうです。【素】

市政だより
天草

【編集・発行】

熊本県天草市役所
総務部秘書課広報広聴係
〒863-8631 天草市東浜町8番1号
TEL 0969-23-1111
FAX 0969-22-7016
URL <http://www.city.amakusa.kumamoto.jp/>
E-mail hisyoka@city.amakusa.lg.jp

「市政だより天草」は再生紙を使用しています。



農村水産物

Vol.13

バレイショ (ジャガイモ)



新ジャガイモの季節になりました。市内では、天草町と五和町が主な産地として知られています。5月6日⑨（振替休日）には、天草町大江のお万ヶ池公園一帯で“ジャガジャガ祭”が開催されます。ぜひ、お出かけください。



高菜ピラフ

高菜の古漬けを使ってかんたんにできます。
ぜひ、お試しください。

●材料・分量（約4人分）

ごはん……………	600g	ごま……………	20g
	（茶わん4杯分）	薄口しょうゆ……………	少々
高菜漬け……………	350g	サラダ油……………	大さじ1杯
ちりめんじゃこ……………	50g		

●作り方

- ①高菜漬けをできるだけ小さく切り刻む。
- ②フライパンに油をひいて、①をいためる。
- ③ちりめんじゃこ、ごはんを入れてさらにいため、フライパンのなべはだにしょうゆをおとして味付けをして、最後にごまをかける。

※お好みで錦糸卵、紅しょうがを添える。

提供：市食生活改善推進員協議会